

事業番号	04 02 01	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	■ 当初要求	□ 当初予算案	□ 補正予算案	□ 点検
事業名	文化芸術振興事業	部局	県民文化部	課・室	文化振興課	

1 現状と課題

- 人口減少による文化芸術活動の担い手の不足や、自然災害、新型コロナウイルス感染症などを受け、文化芸術の歩みを止めないための仕組みづくりや意識の醸成が必要
- 多様性を認める社会づくりや地域の魅力・活力の向上に向けて、文化芸術が果たす役割への期待が高まっている

2 事業目的

「長野県文化芸術振興計画」に掲げる以下のめざす姿を実現する

- (1) 誰もが文化芸術と触れ合い、心豊かに暮らしている
- (2) 文化芸術があらゆる分野に根づき生かされている
- (3) 文化芸術活動や伝統文化が地域で支えられ、その価値が引き継がれている

3 事業目的を達成するための取組

①「長野県文化芸術振興計画」に基づく施策を展開

- 地域における文化芸術活動を支援するため、信州アーツカウンシルによる助成、相談・助言、様々な主体との連携・協働等を実施
- 児童生徒の主体的な学びの機会を創出するため、アートの手法を活用した学びを教育現場において取り入れられる環境づくりを推進
- 県民に世界水準の音楽を提供するため、セイジ・オザワ 松本フェスティバルを共催

②県立文化施設の管理運営

- 県立文化施設（文化会館、美術館、創造館）の指定管理
- 県立美術館における企画展等の展開、交流・学習事業の実施
- 県立文化施設の計画的な施設改修

4 成果指標

(推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし –：数値なし)

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度		R7年度		R8年度目標値	達成状況	目標値設定理由	
			実績	実績	推移	見込	推移			年／年度	数値
①	信州アーツカウンシルの連携・協働・協力団体数	団体	84	100	↗	100	–	100	↙	信州アーツカウンシル事業の面的な広がりを目指して、年度ごとの連携・協働団体等を目標値として設定	
②-1	県立文化会館ホール利用率	%	64.8	60.6	↘	62	↗	70	↙	文化会館の職員体制等を踏まえ、ホールが最大限稼働している状況として目標値を設定	
②-2	県立美術館の企画展・常設展観覧者数	人	214,075	158,192	↘	278,000	↗	193,000	↙	令和8年度に予定している企画展の内容等を踏まえ、目標値を設定（目標値は企画展の内容に基づき各年度ごとに設定）	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況				目標年／年度	数値
				年／年度	数値	年／年度	数値		
3-2①	文化芸術の振興と文化芸術の力の様々な分野への活用	☆信州アーツカウンシルの支援等団体数	団体	2022(R4)	197	2023(R5)	218	2024(R6)	266
				2027(R9)	350				

6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案	2月上旬公表予定		0	0		8.5
	要求	2,044,977		2,044,977	1,704,246		
R7年度	0	2,309,518	0	2,309,518	1,967,871		8.5
R6年度	0	2,014,144	120,352	2,134,496	1,651,353	2,127,336	10.0

事業番号	04 02 01	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	■ 当初要求 □ 当初予算案 □ 補正予算案 □ 点検
事業名	文化芸術振興事業	部局	県民文化部 課・室 文化振興課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	芸術文化活動推進事業	265,658 千円	259,322 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 269,920 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州アーツカウンシル事業	負担金	文化芸術活動の中間支援機能を担う「信州アーツカウンシル」による助成、相談・助言や、様々な主体との連携・協働による人材育成等を支援 助成件数40件	
2	アートの手法を活用した学び推進事業	委託	アートの手法を活用した学びの教育現場への導入を推進し、子どもたちのコミュニケーション能力、創造力、他者理解や自己肯定感の向上を支援 アートの手法を活用した学びのプログラム実施回数11回	
3	東京藝術大学連携事業	負担金	東京藝術大学と連携してアートの力で創造性を育む取組を実施 アーティスト・イン・レジデンスの実施 1 地域	
4	文化芸術情報発信力強化事業	負担金	文化芸術情報発信サイトによる一元的な情報発信 特集記事の掲載10本	
5	信州アーティスト活動促進事業 (next事業)	直接 負担金	長野県ゆかりの芸術家を目指す者を対象に、活動情報を発信するとともに、文化施設等での発表の場を提供する 新規登録20件	
6	佐久創造館共同・連携制作支援事業	負担金	佐久創造館の指定管理者が実施する文化芸術活動を支援 小中学生の合唱活動20回、能楽講座10回	
7	県民芸術祭の開催	直接 負担金	県民芸術祭に参加する芸術団体に対して事業費の一部を負担、県民コンサートの開催等 負担金支出30団体	
8	地域創造負担金	負担金	(一財) 地域創造への負担金を拠出 (一財) 地域創造による県内市町村への助成1件以上	
9	セイジ・オザワ 松本フェスティバルの共催	負担金	県民に世界水準の音楽を提供するためセイジ・オザワ 松本フェスティバルを共催（共催負担金 1億円） 「子どものための音楽会」開催 8回	
10	伊那文化会館芸術鑑賞促進事業	負担金	南信地域の文化振興を図るため、交響楽団のコンサートを実施 公演開催 1回	
11	山岳文化創生事業	負担金	信州の山岳文化創生会議による様々な山岳文化情報の発信 意見交換の実施 1回以上	
12	文化芸術政策に係る有識者による意見交換	直接	文化芸術政策について、一定のテーマに基づいた有識者による意見交換を実施 意見交換の実施 1回以上	
13	県政150周年×俳句活用事業	委託	県民から県政150周年の記念となる俳句を募集・選定・発表 県政150周年記念俳句を77句選定	

細事業 No.	細事業名		R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	文化施設管理運営事業		1,748,486 千円	2,050,196 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 1,775,057 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	文化施設指定管理料	指定管理	県立文化会館、県立美術館、創造館の管理運営 対象施設 5館（県民文化会館、伊那文化会館、松本文化会館、県立美術館、佐久創造館）		
2	県民文化会館・ウィーン楽友協会姉妹提携事業	指定管理	県民文化会館とウィーン楽友協会との姉妹提携に基づき、ウィーンから演奏家を招へいし、演奏会や音楽セミナー等を実施 演奏会の開催 1回以上		
3	文化施設 E S C O 事業	委託	松本文化会館における省エネルギー対策等を実施 対象施設 1館（松本文化会館）		
4	県立美術館協議会の開催	直接	美術館の運営に関して館長の諮詢に応ずるとともに、館長に対して意見を述べるため、美術館協議会を開催 開催回数 2回		
5	美術品収集に係る外部有識者からの意見聴取	直接	美術品の取得にあたり、外部有識者から美術品の評価に関する事項について意見を聴取 意見聴取 1回以上		
6	文化施設改修事業	直接	文化施設の改修工事の実施（財産活用課一括計上事業以外） ○ 松本文化会館：大ホールプリンクラー改修工事 改修工事 1か所		
7	南信州広域連合文化芸術活動支援センター運営補助事業	補助金	飯田創造館利用者の活動継続のために設置される南信州広域連合文化芸術活動支援センターの管理運営費の一部を補助 補助件数 1件		
8	文化会館第三者評価	直接	指定管理者制度導入施設の管理運営状況に対する第三者評価を実施 評価対象施設 3館（県民文化会館、伊那文化会館、松本文化会館）		
9	佐久創造館受変電設備等現況調査	委託	佐久創造館の受変電設備や給水設備について現況調査を実施 対象施設 1館（佐久創造館）		